

水資源サービス課からのお知らせ

水道の凍結に注意しましょう！

今年、1月に入ってから急激な寒さにより、水道の凍結による給水器具の破損や漏水に関する多くの問い合わせがあります。ちょっとした油断で水道が凍結してしまい、不便な生活を強いられることがあります。水道の凍結や水道管が破裂すると、思わぬ修理代や多額の水道料金がかかるので、十分にご注意ください。凍結を防止するための例をいくつか紹介します。

1) 零下4度以下の気温に注意！

気温がマイナス4度以下になると凍結したり、水道管破裂の危険度が一気にアップします。凍結が多いのは次のような場所です。

- (1) 水道管がむき出しになっている場所 (2) 風当たりの強いところにある水道管

2) おやすみ前や外出前に水抜栓の操作を！～水抜き方法～

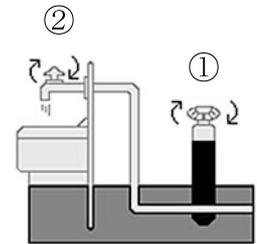
① 水抜栓のバルブをしっかりと閉める。

※水抜栓のバルブ操作は、開閉をしっかりとすることが大切です。

バルブの開閉が中途半端になっていると、地下で水漏れしてしまいます。

② 蛇口をいっぱいに向け、水道管の中の水を抜きます。

※水を抜いた後は、蛇口は開けたままの状態に！



3) もしも…凍結してしまったら…

タオルをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけてください。

熱湯はかけないようにしてください。

※自分で解凍できない場合は、水道工事店に依頼してください。

(解凍費用は自己負担となります)



4) 水道管が破裂したら

メーターボックス内の止水栓を閉めて、水道工事店に修理(有料)を依頼してください。

月に一度は漏水確認！

毎月の水道検針などで、多くの宅内漏水が発見されています。宅内漏水の場合、皆さんには修理代や水道料金など多くの負担がかかってしまいます。月に一度は各ご家庭で水道メーターの点検・確認をしましょう。

確認方法は、

① 水道の蛇口を全部締めます。

② 自宅の外壁などに設置されている、水道メーターの矢印等(黒い表示)が動いている場合は、漏水が考えられますので、水道工事店又は役場水資源サービス課にご相談ください。

お問い合わせ先：東通村役場 水資源サービス課 ☎ 27-2111

水道水水質検査結果のお知らせ

平成25年2月7日実施いたしました水道水水質検査結果は別表のとおりです。

また、水質検査結果につきまして質問やご意見がございましたら役場(上水道グループ)

までご連絡願います。

TEL 27-2111

検査依頼先：社団法人 青森県薬剤師会衛生検査センター

別表：平成25年2月7日実施水道水水質検査結果

採水年月日	天 候			水温	採水場所	検査判定	
25年2月7日	前日	晴	当日	曇	5.4℃	大平滝浄水場	水質基準に適合
25年2月7日	前日	晴	当日	曇	5.2℃	岩屋浄水場	水質基準に適合
25年2月7日	前日	晴	当日	曇	5.4℃	野牛浄水場	水質基準に適合

※定期検査のほか、上水道グループ職員が毎日、各浄水場の水質検査を行い、安全で良質の水を供給できるように維持管理しております。